

水稻新系統「滋賀66号」の育成				
<b>【要約】</b> 中生の晩熟期の極良食味で良質の水稲新系統「滋賀66号」を育成した。本系統は、「日本晴」、「秋の詩」と比較して外観品質は同等で、 <u>倒伏に強く、いもち病にも強い</u> ことから、省農薬栽培向き品種として有望である。				
農業技術振興センター・先端技術開発部・生物工学担当			<b>【実施期間】</b> 平成7年度～17年度	
<b>【部会】</b> 農産	<b>【分野】</b> 高品質化技術	<b>【予算区分】</b> 県単	<b>【成果分類】</b>	研究

### 【背景・ねらい】

現在、県内では中生の晩熟期の品種として「日本晴」と「秋の詩」が主に作付けされている。「日本晴」は、主食業務用や掛米等の加工用への利用が主で、低価格米としての位置付けとなっている。

「秋の詩」は、良食味品種として一定の市場評価を得ているが、長稈で倒伏しやすく、いもち病に弱い性質があり、栽培にあたってやや注意が必要となる品種である。

そこで中生の晩熟期に属し、良質で極良食味であり、短強稈でいもち病にも強く栽培しやすい有望系統「滋賀66号」を育成した。

### 【成果の内容・特徴】

#### 系統の来歴

「滋賀66号」は、1995年に「滋賀60号」（後の「ゆめおうみ」）を母、「ヒノヒカリ」を父として人工交配を行い、その後代から育成した系統である。2000年にF<sub>7</sub>世代で収量試験番号「大育1744」を付し、生産力検定および特性検定に供試し、2001年からは奨励品種決定予備調査に、2003年からは奨励品種決定調査本調査において諸特性の調査を行ってきた。その結果、有望と認め、2006年に「滋賀66号」の地方系統番号を付した。なお2006年度の世代は、F<sub>13</sub>に当たる。

#### 特性の概要(表1、表2)

出穂期および成熟期は「日本晴」並で、「秋の詩」に比べるとやや早く、中生の晩熟期に属する粳種である。稈長は「日本晴」より7cm短く「秋の詩」より15cm短い短稈で、穂長は「日本晴」および「秋の詩」とほぼ同じである。穂数は「日本晴」および「秋の詩」よりやや少なく、偏穂重型の草型を示す。収量は「日本晴」並で「秋の詩」よりやや少ない。外観品質は「日本晴」および「秋の詩」と同程度である。玄米千粒重は21.4gで「日本晴」および「秋の詩」より小さい。耐倒伏性は、短稈かつ稈質が剛いことから「日本晴」より優る“強”、いもち病抵抗性は“中強”、穂発芽性は“難”である。食味は「コシヒカリ」と同程度から優る極良食味である。

### 【成果の活用面・留意点】

奨励品種決定本調査に供試して、より詳細な特性の把握に努めるとともに、現地調査を行い県内各地での適応性を検討する。ただし、「秋の詩」の普及拡大に努めているところであるから、混乱を生じないように十分な配慮が必要である。

[ 具体的データ ]

表 1 特性概要

品種または系統名	滋賀66号	比)日本晴	参)秋の詩
熟 期 草 型	中生の晩 偏穂重型	中生の晩 中 間 型	中生の晩 中 間 型
出 穂 期 (月・日)	8 . 6	8 . 5	8 . 8
成 熟 期 (月・日)	9 . 1 2	9 . 1 1	9 . 1 4
稈 長 (cm)	7 2	7 9	8 7
穂 長 (cm)	1 9 . 9	1 9 . 6	1 9 . 7
穂 数 (本/m <sup>2</sup> )	3 8 9	4 1 5	4 2 4
倒 伏 程 度 (0~5)	0 . 0	0 . 9	1 . 3
葉 い も ち	中強	中	弱
穂 い も ち	中強	中	弱
穂 発 芽 性	難	中	難
精 玄 米 重 (kg/a)	5 7 . 9	5 8 . 1	6 0 . 3
同 上 比 率 (%)	1 0 0	<b>1 0 0</b>	1 0 4
玄米千粒重 (g)	2 1 . 4	2 2 . 4	2 3 . 0
玄米品質 (1~9)	3 . 6	3 . 7	3 . 6
調 査 年 次	2001~2005年		
調 査 場 所	滋賀県農業技術振興センター(安土町大中)		

表 2 官能食味試験

品種名 または 系統名	調査 年次	総 合 評 価								味	粘 り	ハ <sup>o</sup> ネ- 数	基 準
		-3	-2	-1	0	+1	+2	+3	平均				
滋賀66号	2001	0	0	0	9	5	1	0	+0.47	+0.33	+0.60	15	日本晴
コシヒカリ	"	0	2	46	154	102	3	0	+0.19	+0.21	+0.27	307	"
滋賀66号	2002	0	0	3	7	6	2	0	+0.39	+0.17	+0.94	18	日本晴
コシヒカリ	"	0	1	30	122	47	0	0	+0.08	+0.08	+0.17	200	"
滋賀66号	"	0	0	3	11	7	0	0	+0.19	+0.24	+0.33	21	コシヒカリ
滋賀66号	2003	0	0	5	8	8	1	0	+0.23	+0.18	+0.36	22	日本晴
コシヒカリ	"	1	6	60	147	104	5	0	+0.12	+0.13	+0.30	323	"
滋賀66号	"	0	0	3	12	6	0	0	+0.14	+0.05	+0.20	21	コシヒカリ
滋賀66号	2004	0	0	2	12	3	0	0	+0.06	+0.06	+0.12	17	日本晴
コシヒカリ	"	0	1	28	143	49	6	0	+0.14	+0.07	+0.19	227	"
滋賀66号	"	0	0	1	9	5	2	0	+0.47	+0.18	+0.24	17	コシヒカリ

[ その他 ]

・ 研究課題名

大課題名：消費者等の多様なニーズにこたえる高品質・高付加価値化技術の開発

中課題名：安心・安全・高品質な農畜産物の生産技術の開発

・ 研究担当者名

中川淳也 (H10~17)、吉田貴宏 (H11~17)、野田秀樹 (H7~9)、寺本 薫 (H7~10)

・ その他特記事項